

令和6年度 第3回まちづくりふれあい懇談会記録書

- 1 日 時 令和6年8月5日（月）午後6時30分～7時33分（1時間3分）
- 2 場 所 西コミュニティセンター 大集会室
- 3 出席者 一般出席者 3人
網走市出席者 10人（市長、教育長、企画総務部長、
市民環境部長、建設港湾部長、
生活環境課長、廃棄物処理広域化推進室参事、
都市管理課長、企画調整課長、広報広聴係長）
町連等出席者 4人（会長、副会長、理事、社会福祉協議会職員）
報道 1人
計 18人
- 4 議事進行 理事
- 5 進行記録
18:30 開会
18:31 市長あいさつ
18:32 町連副会長あいさつ
18:35 テーマ(1)ごみの広域処理について
18:50 テーマ(2)公園敷地等を活用した雪置き場について
19:02 テーマ(3)北海道横断自動車道網走線（女満別空港～網走間）の状況について
19:18 その他
19:32 市長あいさつ
19:33 閉会

6 質疑など

【テーマ（１）ごみの広域処理について】

参加者	分別区分の変更について、資料のとおり変更になるということで良いですか。個人で家を片付けたときに、分別して、今は明治にごみを持っていっているが、東藻琴に行かなければならないのかどうか、教えてください。
市民環境部長	これからの検討となりますが、今、働き方改革の関係で、土曜の収集日をどうするかなど、どのような収集をしていけば良いかいろいろな案を検討しています。 ごみの搬入については、網走の考え方としては、明治に出していただいたものをまとめて東藻琴に持っていくことを一つの案として検討しています。
参加者	広域でやることは、いろいろな面の効率化を考えても、踏み出すべきだと思いますし、住民側もそれに対応していかなければならないと思いますが、持ち込みが1カ所になってしまうと、山中への不法投棄にもつながりかねないと思いますので、ぜひ市町村にストックヤードを設ける前提で進めていただきたいと思います。
市民環境部長	ご意見を参考に検討していきたいと思います。

【テーマ（２）公園敷地等を活用した雪置き場について】

参加者	シーズンが終わって、民有地を提供した方との間にトラブルがあった場合、市が全て責任持ってくれるという考え方で良いのでしょうか。また、そういう対応を定めているのでしょうか。トラブルが起こり、来年から使えなくなった場合、町内会と土地の所有者との関係が悪くなる可能性があります。
建設港湾部長	民有地は無償で提供いただける方を募集します。十分に所有者と協議し、事業主体は地域の方になりますので、市が事前に間に入って、雪解け後の状況で想定されることについては、十分ご理解いただいた上で、トラブルがないように進めます。 万が一トラブルになった場合には、市も解決に向けて話し合いには入らせてもらいますが、まずはトラブルがないように進めさせていただきたいと思います。
参加者	考え方はそのとおりだと思いますが、町内会内で所有者と周囲の方のトラブルになりかねないので、民有地を無償で借りるということを柱の一つに最初から据えるのはどうなのかと思います。 こうしたトラブルはよくあることなので、知恵がもう少し必要なのではないかと思います。

建設港湾部長

できる限り事前に想定されるトラブルについては、十分話し合いをして進めたいと思います。

【テーマ（３）北海道横断自動車道網走線（女満別空港～網走間）の状況について】

参加者

呼人インターチェンジからどこを通過して、網走西インターチェンジ、網走インターチェンジにつながるのでしょうか。もう少し細かくわかる範囲で教えていただければと思います。

建設港湾部長

今、美幌から女満別空港まで通っていますが、そこから進み、メルヘンの丘の裏あたりに大空インターチェンジが計画されていると聞いております。そこから女満別川を渡り、呼人の国道から麦乾へ上がる道路がありますが、呼人インターチェンジはその道路からアクセスできる場所を想定しています。ここまでが、4月に新規事業化が決まったところになります。

この後、呼人から網走までの区間については、現在、都市計画の変更の手続きが終わった後に新規事業化される見込みです。

呼人インターチェンジから農大、八坂のごみ処分場あたりは地盤からするとトンネルになるのではないかとイメージしています。中間あたりに網走西インターチェンジができると聞いておりますが、美幌方面には入れるが、網走には行けないハーフインターチェンジが想定されています。そこから網走までの間にトンネルがもう1カ所発生するのではないかと聞いており、最終的には網走のインターチェンジは、山下通、南8条につくのではないかと聞いております。

【その他】

参加者

まちづくり懇談会について、このように少人数になってくると、やり方を工夫する必要があるのかと思います。

若い世代も集まってこれるような、テーマを絞って、小学生からでも良いので、通学路の問題点をこの場で言うてもらおうなど、ぜひ多くの方に参加してもらう工夫が必要だと思います。

市長

今年は、天都山地区は、西コミセンではなく、別で設定していることもあるかと思いますが、多くの方に参加いただき意見交換をすることに大きな意味があると考えておりますので、いただいたご意見については、どのような工夫ができるのか、町連を含めて取り組んでいきたいと思っています。

参加者

大曲地区は町内会が10個程度ある中、回覧板が機能しているのがおそらく3つの町内会しかないと思っています。いつもコミセンのイベントをすると、3つの町内会からしか連絡がありません。ほかの連合町内会でどのような周知をしているのか、もしくはしていないのか、教えていただきたいと思います。

町連会長

年々参加者が減っているのは事実です。回覧の方法をどうしているのかは聞いてはいませんが、町内会の会長さんが変わることによって、うちは回さないという会長さんもいるようです。非常に悩ましい問題ですが、検討させていただきたいと思います。
また、子どもからでも参加できるようにならないかというご意見もいただきましたので、検討させていただきたいと思います。

参加者

西コミセンの運営に携わっていますが、地域の特性によって、展示会などの企業活動に寄与する利用がされるかどうかの差が激しい。西コミセンは利用者が少なく、使えるお金がぎりぎり、役員手当も出せるかどうかという状況です。委託する以上は、管理者としての役員報酬も本来含まれて然るべきではないかと思っています。出せるところと出せないところの差が歴然としています。西コミセンでは何とか残った100万円位のお金を大事にして、ストーブなどの備品に充てたりしていますが、他のところでは500万円くらいを溜め込んで、役員にも配ってまだ余っているという話も聞く。今後もそういう制度にしておいて良いのか。コミセンはそもそも地域のコミュニティの中核施設として建てられたと思うのですが、企業活動に寄与する利用で入ったお金を総取りさせて良いのか。別枠にするなど考えた方が良いのではないのでしょうか。それをプールして郊外の施設に使うなども考えられるのではないのでしょうか。これは大変な話で、今すぐどうこうすることではないので回答は不要です。